

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 254 号	氏名	富村 沙織
学位審査委員	主査 由井 克之 副査 松山 俊文 副査 平野 明喜		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、限局性強皮症において、コラーゲン分解酵素 matrix metalloproteinase (MMP)-1 に対する自己抗体が病因に関与するという仮説を検証したもので、明確である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 比較的希な疾患であるが、多くの患者血清を収集して抗 MMP-1 抗体の存在とその活性を検討しており、妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 限局性強皮症患者の多くで抗 MMP-1 抗体陽性になることを示し、病因への関与と診断的価値の有用性を示した点、高く評価できる。</p> <p>以上のように本論文は限局性強皮症研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			